

広島中央警察署本通交番の今後の対応について

1 要旨・目的

広島中央警察署本通交番は、当該敷地を含む区域で、市街地再開発事業に係る準備組合が設立されたため、令和3年4月に建替整備を延期しているが、再開発事業の検討状況等を踏まえ、再開発事業の着工まで、賃貸範囲を拡大した上で、仮移転先での交番運営を継続することとし、令和5年度当初予算に必要経費を要求する予定である。

2 現状・背景

(1) 仮移転先

ア 場所 広島市中区本通5番16号 山胡ビル1階

イ 賃料 4.3百万円（年額）

(2) 仮移転先での運営を継続する理由

広島市都心は、県全体の発展をけん引するエリアであり、更新時期を迎える建築物の建替促進や、土地の高度利用等により、都心にふさわしい空間の創出などを推進する必要がある。

このため、地域の方々とともに、まちづくりに取り組んでいく観点から、次の点も踏まえ、仮移転先での交番運営を継続する。

ア 広島市等の関係機関と再開発準備組合の協議も円滑に進められ、再開発区域の隣接ビル地権者が新たに再開発準備組合に参画するなど、事業の実現に向けた検討が着実に進んでいる。

イ 移転に起因する治安悪化や来訪者数の減少などの影響は見られず、仮移転先における交番運営は適切に行われている。



3 概要

(1) 対象者

県民等

(2) 事業内容（実施内容）

今後、再開発事業の着工までの期間、仮移転先において安定的な交番運営を図るため、賃貸範囲を拡大し、必要な改修を行った上で、賃貸を継続する。

(3) スケジュール

令和5年以降再開発着工まで、範囲を拡大した賃貸（令和5年度中改修工事実施）

(4) 予算（単県）

ア 賃料：5.6百万円（年額）（R4当初予算比+1.3百万円）

イ 改修費：4.8百万円（R5のみ）